

一般社団法人長野県原種センター
令和6年度(2024年度)事業報告書

【概況】

「令和のコメ騒動」により、コメ需給が逼迫し前年の2倍を超えるような米価高騰が続いています。追い打ちをかけるように、いわゆる「トランプ関税」に伴い農産物の輸入拡大が取り沙汰されるなど、農業やコメを巡る情勢は先行き不透明感が漂っています。

種苗生産事業は、担い手不足と異常気象による作柄不安定化という農業全体に共通する大きな二つの課題を抱えています。私たち原種センターは、これらの課題解決に取り組むとともに、いかなる情勢変化にも対応しうる柔軟かつ持続可能な種苗供給体制を構築する必要があります。

令和6年度の当センター事業につきましては、会員をはじめ関係機関・団体、農業者の皆様のご支援ご協力の下、役職員一丸となって取り組んでまいりました。

決算につきましては、残念ながら当期経常増減ベースで9期連続となる2,213万円余の赤字となりました。これは、生産コストの上昇や従来から続く園芸部門の販売不振に加え、1年前倒しで新規職員採用に踏み切ったことなどによるものです。

主要農作物原種・種子生産供給事業につきましては、種子の生産は、高温、干ばつ、湿害等の影響を受け、前年をやや下回る数量となったものの、概ね需要見込数量を確保することができました。一方、供給は、大豆は前年をやや上回ったものの、水稻、麦類、そばは前年をやや下回る結果となりました。なお、原種の供給は全般に前年並みかそれ以上となりました。

園芸種苗事業につきましては、主力の野菜等種子の販売は前年とほぼ同額でしたが、イチゴ実取り苗の販売が好調だった野菜等苗は、前年を大幅に上回りました。一方、果樹原穂木等は、主力の「シナノゴールド」の品種登録満了などの影響で前年の5割を割り込む結果となりました。園芸種苗全体では、販売不振だった前年とほぼ同額の販売実績となりました。

きのこ母菌等生産販売事業につきましては、第8期事業（令和4～6年度）の最終年度となりましたが、ほぼ計画どおり母菌の安定供給ができました。

経営基盤を支える基本財産等の運用につきましては、特定資産を運用していた地方債等の満期償還に伴い、新たに長野県債及び国債を購入するなど、安全かつ効率的な運用に努めました。

現在取り組み中の「経営改善計画（令和5～9年度）」につきましては、新たに開始したいちごサマーリリカル実取り苗の販売が好調に推移するなど、着実に成果が出始めています。経営改善をさらに加速するため、計画の一部見直しを行い、将来にわたり持続可能な経営体質の構築に努めました。

【各部・事業別の実施状況】

1 総務部

(1) 総務関係

ア 基本財産等は、基本財産運用規程及び運用計画に基づき運用し、受取利息はほぼ計画どおり確保しました。

特定資産は、地方債等の満期償還に伴い、新たに長野県債及び国債を購入しました。

イ 公益目的支出計画の実施概況は、次のとおりです。（平成25年度から実施）

- 実施事業等 主要農作物原種の生産供給・遺伝資源種子等の保存・きのこ母菌の生産販売（3事業）

- 令和5年度期末公益目的財産残額 1,875,233,418円
- 令和6年度公益目的収支差額(赤字額) △41,476,934円
- 令和6年度期末公益目的財産残額 1,833,756,484円
- 完了予定年月日 令和79年(2097年)3月31日(残り期間72年間)

ウ 「経営改善計画(令和5~9年度)」に基づき、種苗供給の拡大や事業の効率化に取り組みました。進捗状況は以下のとおりです。また、折り返しとなる3年目を迎えることから、昨今の情勢変化を踏まえ、計画の一部見直しを行いました。

○進捗状況

- ① 主要農作物種子の残量処理費用は、水稻種子「回転備蓄制度」の運用を開始したことにより、大幅に削減することができました。なお、一方で備蓄費用等の増加もあり、補填準備金残高は、563万円増の8,544万円(計画対比90%)となりました。
- ② イチゴ「サマーリリカル」実取り用砂上げ苗の販売は、大幅に計画を上回る1万9千本となり、販売金額は466万円(計画対比176%)となりました。
- ③ 種苗生産業務における技術継承体制を構築するため、新規職員1名を1年前倒して採用しました。

○見直し項目

- ① 採種地の確保・育成による種子更新率の向上
大豆「ナカセンナリ」「すずみのり」の採種面積の拡大等(10ha、5%増加)
- ② 促成作型の導入による生産力の強化
ピーマン等の2期作導入による採種面積の拡大及び安定生産(16%増、62%増加)
- ③ 災害に強い職場環境づくりの推進
施設照明のLED化及び電話設備の光回線化

エ 農福連携事業は4年目を迎え、延べ5施設へ大豆の種子生産などの作業を委託し、委託料総額は105万円でした。詳細は以下のとおりです。

○委託内容	委託施設数	数量	委託料
①大豆生産	2	569 kg	431,484円(委託面積30a)
②大豆選別等	3	5,613 kg	620,681円

(2) 遺伝資源等保存事業

ア 遺伝資源保存施設において、植物遺伝資源3,000点余や、受託方式による「信州の伝統野菜」種子の保存管理を行いました。(令和7年3月末現在37品種・うち令和6年度分2品種)

イ 同施設の空気調和機(メインファン)の修繕を行いました。

(3) 主な開催行事

○ 令和6年

- 5月21日 令和5年度事業及び収支決算監査
- 5月23日 理事会書面決議(事業報告書・貸借対照表・公益目的支出計画実施報告書等の承認他)
- 6月12日 第23回通常総会(事業報告書・貸借対照表等の承認, 役員改選他)
- 〃 理事会(理事長他の選定, 事業実施状況報告他)

- 7月 3日 臨時総会書面決議の実施承認
- 7月17日 役員の追加選任
- 8月 8日 理事会書面決議（副理事長の選定）

○ 令和7年

- 3月 4日 理事会書面決議（基本財産運用計画・事業計画書・収支予算書の承認他）
- 3月25日 第24回通常総会（事業計画書・収支予算書の承認他）
- ” 理事懇談会（経営改善計画の改訂・事業概要報告他）
- 3月26日 理事会書面決議（経営改善計画の改訂・事業概要報告の承認他）

2 農産部

（1）主要農作物原種生産供給事業

ア 水稲と麦の原種生産は、概ね計画どおりの数量を確保することができました。

イ 大豆は、主力の「ナカセンナリ」で減産（計画対比 87%）となりましたが、必要量は全品種確保できました。

ウ そばは、作柄不良により大幅な減産（計画対比 69%）となったため、「蕎麦信濃1号」は備蓄原種で対応するなどにより、必要量を確保しました。

エ 水稲原種の品種鑑定のため、全11品種（12点）のDNA分析を行いました。

オ 主要農作物原種全体で、生産量 25 t（計画対比 102%）、供給は 19 t（前年対比 109%）となりました。（備蓄原種等含む）

	生産	供給
水稲	9.7 t（計画対比 104%）	7.1 t（前年対比 98%）
麦	10.7 t（計画対比 121%）	7.6 t（前年対比 101%）
大豆	3.7 t（計画対比 94%）	3.2 t（前年対比 110%）
そば	1.4 t（計画対比 69%）	1.7 t（前年対比 128%）

（2）主要農作物種子生産事業

ア 水稲

- ① 高温・干ばつや倒伏の影響により、「コシヒカリ」・「あきたこまち」・「ミルクイーQueen」・「ふくおこし」の4品種は半数以上の産地で契約数量未達となりましたが、他産地からの買増しにより必要量を確保しました。
- ② 酒造好適米品種「金紋錦」については、農産物検査で不合格となったため、ほ場転用により 3.3 t を確保しました。
- ③ 高冷地うるち品種「ゆめしなの」は、発芽不良により生産物審査不合格となったため、種子の供給に支障をきたす事態となりました。
- ④ JA全農全国本部から受託した水稲「ちほみのり」の委託先農家で異品種混入事故が発生し、生産量は契約数量 14.4 t に対し 6.0 t となりました。
- ⑤ 水稲種子回転備蓄では、令和7年産用種子として「コシヒカリ」の令和5年産備蓄種子 32 t（種子計画の 5%）を供給しました。
- ⑥ 水稲種子全体では、生産量 860 t（計画対比 96%）、供給は 873 t（前年対比 94%）となりました。

イ 麦

- ① 大麦「シュンライ」・「ホワイトファイバー」、小麦「ゆめかおり」の3品種は、湿害や倒伏の影響により、契約数量未達となりました。
- ② 被害の大きかった大麦「シュンライ」は、県内分はほ場転用で5.9t(種子計画の9%)を確保したものの、県外分は注文を下回る供給となりました。
- ③ 小麦「ユメセイキ」は、「ゆめかおり」からの転換による種子需要の増加が見込まれたため、1.2tの買増しにより確保しました。
- ④ 麦種子全体では、生産量285t(計画対比96%)、供給は270t(前年対比96%)となりました。

ウ 大豆

- ① 梅雨期の湿害や夏季の高温・干ばつ、カメムシによる吸汁害等の影響で作柄不良となり、ほぼ全ての品種で契約数量未達となりました。
- ② 「ナカセンナリ」と「ギンレイ」は種子計画を大幅に下回る(計画対比86%、78%)ため、不足分は一般転用により確保する予定です。
- ③ 大豆種子全体では、令和6年産用の供給は75t(前年対比104%)、令和6年産の生産量は76t(計画対比90%)となりました。

エ そば

- ① 「しなの夏そば」は、収穫期の降雨などにより壊滅的な被害を受け、生産量は540kg(種子計画の23%)となりました。このため、種子供給先に対し自家採種の要請を行いました。
- ② 秋そばは、計画対比93%の生産となりましたが、3品種とも必要量は確保しました。
- ③ そば種子全体では、令和6年産用の供給は17t(前年対比83%)、令和6年産の生産量は24t(計画対比87%)となりました。

(3) 主な開催行事

○ 令和6年

- 4月11日 第1回農産専門委員会(大豆及びそば原種・採種ほ設置計画他)
- 5月10日 大豆採種ほ設置会議・技術研修会
- 5月15日 麦採種ほ作柄調査・現地指導会(～26日, 麦採種ほ)
- 6月30日 夏そば採種ほ作柄調査・現地指導会(飯島町)
- 7月19日 第2回農産専門委員会(麦種子価格決定, 水稻・大豆種子備蓄計画他)
- 8月20日 水稻採種ほ作柄調査・現地指導会(～27日, 水稻採種ほ)
- 9月13日 第3回農産専門委員会(麦原種・採種ほ設置計画他)
- 9月18日 大豆採種ほ作柄調査・現地指導会(～10月4日, 大豆採種ほ)
- 9月27日 秋そば採種ほ作柄調査・現地指導会(～10月1日, そば採種ほ)
- 10月2日 麦採種ほ設置会議・技術研修会
- 11月21日 第4回農産専門委員会(水稻種子価格決定, 水稻採種ほ設置方針他)

○ 令和7年

- 2月14日 第5回農産専門委員会(水稻原種・採種ほ設置計画, 大豆種子価格決定他)
- 3月12日 水稻採種ほ設置会議・技術研修会

3 園芸部

(1) 園芸種苗生産販売事業

ア 野菜等種子生産販売事業

- ① 主力のピーマンは、計画対比 118%の生産となりましたが、計画を上回る注文があったため、按分供給を行いました。
- ② キャベツ・レタスは、いずれも開花期の高温による受精不良などにより、計画対比 53%、68%の生産となりましたが、備蓄と合わせ需要数量は確保しました。
- ③ リーフレタス根腐病耐病性新品種「長・野60号（トリプルレッド）」の採種を開始し、作付面積約 30ha 分の種子を確保しました。
- ④ 果菜類等種子の安定生産体制を構築するため、委託生産者 3 名へ園芸施設資材等の設置支援を行いました。

[対象資材等]	[対象者]	[事業費]	[支援額]
○ 採種用ハウス設置資材一式	2 名	555,000 円	277,500 円
○ 防除機（小型動噴＋タンク車）	1 名	140,700 円	70,350 円

- ⑤ 野菜等種子の販売は、キャベツ・レタス等主要品目が減少傾向にあるほか、ピーマンの按分供給などにより、計画対比 63%、前年対比 98%の販売となりました。

イ 野菜等苗生産販売事業

- ① イチゴ原苗は、「サマーリリカル」の需要が一部実取り苗へシフトした影響で、計画対比 82%の販売となりました。
- ② イチゴ「サマーリリカル」実取り用砂上げ苗は、実需者からの要望が強く、計画対比 176%の販売となりました。
- ③ わさび苗は、高温時の欠株が少ないなどの特性が評価されており、計画対比 191%の販売となりました。
- ④ 野菜等苗全体では、イチゴ実取り苗の大幅な販売増により、計画対比 109%、前年対比 140%の販売となりました。

ウ 果樹原穂木等生産販売事業

- ① 果樹原穂木は、ぶどう「長果G11」（クイーンルージュ®）の需要の落ち着き等により、計画対比 62%の販売となりました。
- ② 南信農業試験場から導入したなし「南農ナシ6号（天空のしずく）」の原穂木の一部に異品種混入が認められたため、生産された苗木のうち、苗木業者保有の 25 本は処分、販売済みの 21 本は苗木交換などの対応を行いました。
- ③ 果樹証紙は、主力のりんご「シナノゴールド」の品種登録満了により発行枚数が大幅に減少し、計画対比 38%、前年対比 42%の販売となりました。
- ④ ぶどう台木等のウイルス保毒検査を果樹試験場へ委託し実施しました。（14 点）
- ⑤ 果樹種苗全体では、計画対比 40%、前年対比 46%の販売となりました。

エ 園芸種苗事業全体では、計画対比 71%、前年対比 101%の販売となりました。

(2) きのか母菌等生産販売事業

ア 「第 8 期(令和 4~6 年度)きのか母菌生産供給事業」計画に基づき母菌等の生産供給を行い、計画対比 103%の販売となりました。

イ 生産した母菌の品質を維持するため、計画に沿ってモニター栽培を行いました。

ウ 新たに策定した「第9期(令和7~9年度)きのみ菌生産供給事業」計画では、母菌の輸送方法の見直しや関係団体の負担軽減を行いました。

(3) 主な開催行事

○ 令和6年

- 5月17日 キャベツ・レタス採種ほ母株調査及び採種技術現地指導会（長野市）
- 5月28日 イチゴ原原苗親株調査（長野市）
- 6月6日 トマト採種ほ母株調査及び交配技術現地指導会（安曇野市）
- 7月3日 キャベツ交配種子栽培検定調査（塩尻市）
- 7月5日 ピーマン採種ほ母株調査及び交配技術現地指導会（～9日，安曇野市他）
- 7月22日 果菜類交配種子栽培検定調査（～8月1日，安曇野市他）
- 9月18日 県野菜花き試験場若手職員ゼミ（当センター）
- 8月23日 レタス種子栽培検定調査（上田市）
- 9月25日 県職務育成品種果樹苗木生産状況調査（～10月16日，果樹種苗協会会員）
- 9月26日 県農業大学校農業経営コースゼミ(野菜)（当センター）
- 11月15日 だいこん採種用母本選抜（当センター）

○ 令和7年

- 2月18日 園芸専門委員会きのみ部会（第9期母菌生産供給事業について）
- 2月25日 ぶどう複製母樹ウイルス検定調査（当センター直営ほ場）

4. 種子事故・災害等補填事業

(1) 準備金は種子生産JAや団体等の拠出により、計画どおり積立てることができました。

拠出(積立)額 22,833,750円

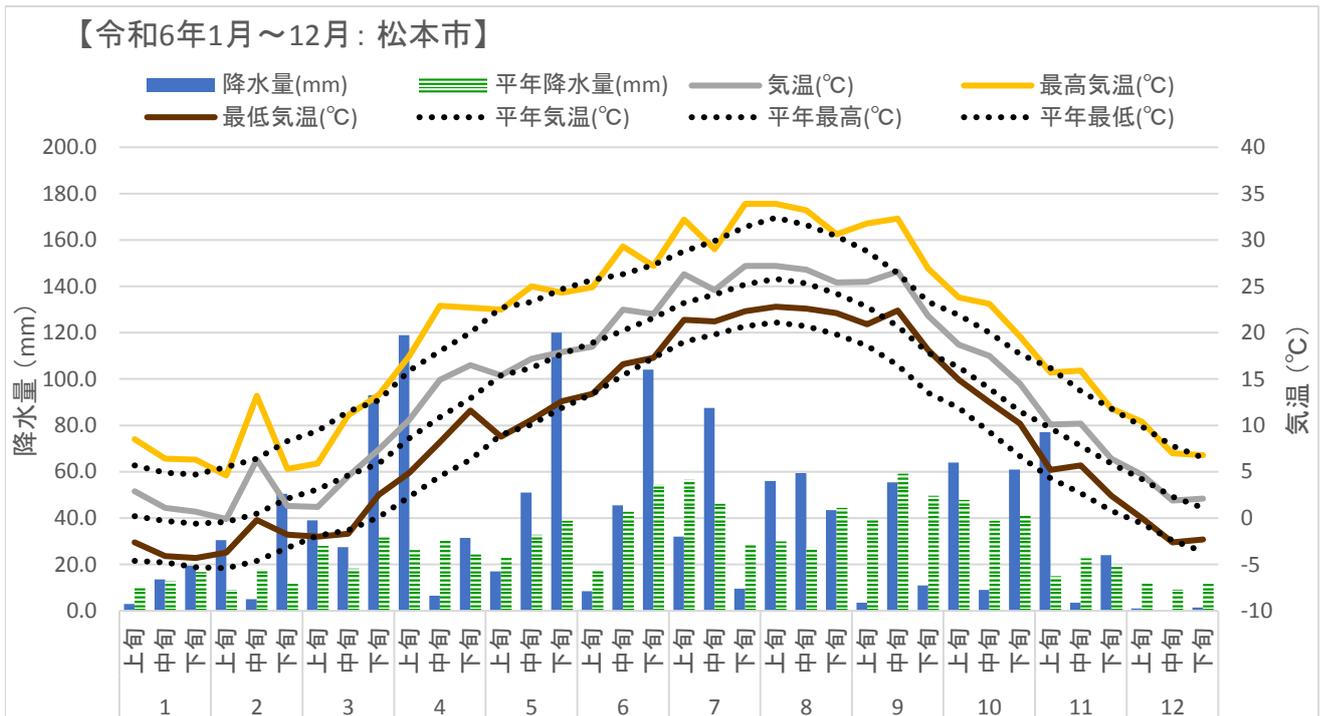
(2) 当年度発生した種子事故等2件の他、主要農作物の残量処理及び備蓄費用に対し補填金の支払いを行いました。

補填内容	支払額
ア 種子生産段階の補填	33,630円 2件
(大豆種子 ほ場審査不合格	24,060円)
(色大豆種子 気象災害に伴う減収	9,570円)
イ 主要農作物種子残量処理補填	7,654,413円 3品目(19品種、20.9t)
ウ 主要農作物種子備蓄費用補填	9,201,060円
計	16,889,103円

(3) 補填事業の収支は、以下のとおりです。

	金額	主要農作物	園芸
期首残高(①)	108,839,584円	79,815,616円	29,023,968円
当期拠出(積立)額(②)	22,833,750円	22,509,613円	324,137円
当期支払額(③)	16,889,103円	16,879,533円	9,570円
差引(②-③)	5,944,647円	5,630,080円	314,567円
期末残高(①+②-③)	114,784,231円	85,445,696円	29,338,535円

[参 考] 令和6年の気象概況



気象災害発生時期

① ② ③ ④ ⑤ ⑥

【主な気象災害】

時 期	品 目	発 生 事 象
① 3月下旬 ～4月上旬	麦	茎立期の連続降雨の影響による根部損傷
② 5月上中旬	麦	成熟期の風雨による倒伏
③ 6月上旬	夏そば	生育初期の連続降雨による生育不良
④ 7月中旬	夏そば	成熟期の多雨による穂発芽の発生
⑤ 8月上旬 ～9月中旬	水 稻	出穂期～成熟期の高温・干ばつによる作柄不良
⑥ 8月上旬 ～10月中旬	大 豆	開花期～成熟期の高温・干ばつ等による作柄不良

[事業報告書 別表]

令和6年度(2024年度)種苗等生産供給・販売実績

1. 主要農作物等原種

(1) 水稻原種

種類	品種名	生産計画	生産実績		供給実績	備考
			数量	計画比	数量	
うるち		kg	kg	%	kg	
	コシヒカリ	6,000	6,000	100	5,339	
	あきたこまち	720	720	100	547	
	風さやか	720	650	90	379	
	ひとめぼれ	—	—	—	43	
	天竜乙女	100	106	106	27	
	ゆめしなの	190	117	61	18	
	きらりん	—	—	—	0	
	つきあかり	340	361	106	130	
	ふくおこし	—	—	—	48	飼料イネ
ミルキークイーン	—	—	—	90		
	(小計)	8,070	7,954	98	6,621	
もち	もちひかり	—	—	—	72	
	カグヤモチ	—	—	—	15	
	モリモリモチ	290	600	206	30	
	(小計)	290	600	206	117	
酒米 (醸造用米)	美山錦	340	416	122	212	
	ひとごごち	190	352	185	61	
	金紋錦	190	200	105	45	
	しらかば錦	—	—	—	0	
	山恵錦	140	149	—	25	
	(小計)	860	1,117	129	343	
合計		9,220	9,671	104	7,081	

(2) 麦原種

種類	品種名	生産計画	生産実績		供給実績	備考
			数量	計画比	数量	
大麦		kg	kg	%	kg	
	シュンライ	1,575	1,500	95	1,870	
	ファイバースノウ	—	—	—	430	
	ホホワイトファイバー	765	625	81	520	
	(小計)	2,340	2,125	90	2,820	
小麦	しゅんよう	1,015	1,370	134	760	
	ゆめかおり	2,065	2,941	142	1,440	
	ユメセイキ	840	1,228	146	630	
	ハナチカラ	460	725	157	600	(東山53号)
	しるゆたか	2,100	2,334	111	1,365	(東山55号)
	(小計)	6,480	8,598	132	4,795	
合計		8,820	10,723	121	7,615	

(3)大豆原種

種類	品 種 名	生産計画	生産実績		供給実績	備 考
			数 量	計画比	数 量	
大 豆	ナカセンナリ	kg 3,000	kg 2,620	% 87	kg 2,461	(東山231号)
	ギンレイ	150	187	124	186	
	つぶほまれ	—	—	—	42	
	すずろまん	—	—	—	8	
	すずみのり	825	940	113	475	
合 計		3,975	3,747	94	3,172	

(4)そば原種

種類	品 種 名	生産計画	生産実績		供給実績	備 考
			数 量	計画比	数 量	
夏 そ ば	しなの夏そば	kg 360	kg 70	% 19	kg 117	
秋 そ ば	蕎麦信濃1号	900	742	82	1,215	商標: 信州ひすいそば
	長野S11号	338	495	146	223	
	タチアカネ	338	43	12	135	
合 計		1,935	1,350	69	1,690	

※ 生産実績は6年産の原種数量、供給実績は6年度中(4月～3月)に供給した原種数量である。(備蓄等含む)

2. 主要農作物等種子

(1)水稲種子

種類	品 種 名	生産計画	生産実績		供給量	備 考
			数 量	計画比		
う る ち	コシヒカリ	kg 651,360	kg 626,240	% 96	kg 645,740	生産物審査不合格 飼料イネ 県外受託
	あきたこまち	76,300	71,720	93	77,052	
	風さやか	51,840	51,840	100	52,024	
	ひとめぼれ	4,800	4,800	100	3,228	
	天竜乙女	2,400	2,400	100	2,396	
	ゆめしなの	2,220	0	0	0	
	きらりん	1,120	1,120	100	688	
	つきあかり	12,480	15,860	127	17,400	
	ふくおこし	9,120	9,040	99	6,216	
	ミルキークイーン	9,600	8,860	92	9,108	
ちほみのり	14,400	6,040	41	6,040		
	(小計)	835,640	797,920	95	819,892	
も ち	もちひかり	8,100	8,100	100	7,840	
	カグヤモチ	1,080	1,080	100	524	
	モリモリモチ	4,060	4,820	118	4,568	
	(小計)	13,240	14,000	105	12,932	
酒 米 (醸造用米)	美山錦	29,760	31,540	105	24,048	
	ひとごごち	9,120	9,240	101	9,080	
	金紋錦	3,360	3,320	98	2,660	
	山恵錦	4,320	4,320	100	4,076	
	(小計)	46,560	48,420	103	39,864	
合 計		895,440	860,340	96	872,688	

(2)麦種子

種類	品 種 名	生産計画	生産実績		供給量	備 考
			数 量	計 画 比		
大 麦		kg	kg	%	kg	
	シュンライ	63,000	57,350	91	57,350	
	ファイバースノウ	20,700	20,700	100	17,975	
	ホワイトファイバー	21,150	20,750	98	20,825	
	(小計)	104,850	98,800	94	96,150	
	しゅんよう	31,200	30,720	98	15,630	
	ゆめかおり	45,510	39,780	87	33,150	
	ユメセイキ	22,050	23,250	105	23,250	
	ハナチカラ	31,500	31,500	100	30,450	(東山53号)
	しろゆたか	61,260	61,260	100	71,640	(東山55号)
	(小計)	191,520	186,510	97	174,120	
合 計		296,370	285,310	96	270,270	

(3)大豆種子

種類	品 種 名	生産計画	生産実績		供給量	備 考
			数 量	計 画 比		
大 豆		kg	kg	%	kg	
	ナカセンナリ	63,160	54,780	86	57,880	
	ギンレイ	4,660	3,720	79	4,360	
	つぶほまれ	1,060	1,060	100	740	
	すずろまん	160	80	50	0	
	すずみのり	15,300	16,640	108	12,220	(東山231号)
合 計		84,340	76,280	90	75,200	

(4)そば種子

種類	品 種 名	生産計画	生産実績		供給量	備 考
			数 量	計 画 比		
夏 そ ば	しなの夏そば	2,340	540	23	0	
秋 そ ば	蕎麦信濃1号	18,900	17,438	92	12,488	
	タチアカネ	1,755	1,755	100	1,710	
	長野S11号	4,815	4,680	97	3,105	商標: 信州ひすいそば
	(小計)	25,470	23,873	93	17,303	
合 計		27,810	24,413	87	17,303	

※ 生産実績は6年産の種子買入数量、供給実績は6年度中(4月～3月)に供給した種子数量である。(備蓄等含む)

3. 野菜等種子

種 類	品 種	生産実績		販売実績			
		数量	計画比	数量	計画比	金額	計画比
キャベツ	S E	0	%	0	%	千円	%
	Y R S E - S P 他	4.3	11	19.0	71	4,201	68
	(小計)	28.8	110	10.2	79	1,850	77
		33.1	53	29.2	73	6,051	71
野 沢 菜	ニューシナノ	—	—	26.0	60	342	51
レ タ ス	サマーエース	4.8	48	2.3	57	1,016	54
	長・野60号	7.4	92	0.2	—	77	—
	ナガノヴィーナス他	1.4	70	3.9	41	1,614	42
	(小計)	13.6	68	6.4	47	2,707	47
パセリー	洗馬系	—	—	8.6	71	255	68
だいこん	戸隠おろし他	4.9	30	6.4	91	211	90
ト マ ト	なつのしゅん	3.9	48	6.8	68	2,104	56
	らくゆたか他	4.2	105	2.3	40	671	40
	(小計)	8.1	67	9.1	60	2,775	51
ピーマン	ベルホープ	31.8	117	26.2	77	7,459	62
	ベルマサリ	—	—	3.4	113	1,223	89
	台パワー	—	—	0.2	—	70	—
	(小計)	31.8	117	29.8	80	8,752	66
アスパラガス	ずっとデルチェ他	—	—	2.0	100	279	90
えんどう	さやたろう	—	—	3.5	—	14	—
色大豆原種	華大黒他	648.8	62	711.5	85	1,096	85
合 計		740.3	62	832.5	83	22,482	63
せんぶり	みまき1号他	g	%	g	%	千円	%
		1,710	142	1,710	142	547	172
総 合 計						千円	%
						23,029	63

※レタス 長・野60号: 出願名称「トリプルレッド」

4. 野菜等苗

種 類	品 種	苗形態	生産実績	販売実績			
			数量	数量	計画比	金額	計画比
イチゴ原苗	サマープリンセス サマーリリカル 章 姫	鉢 苗	本	本	%	千円	%
			1,639	1,639	81	689	89
			5,875	5,875	58	2,558	66
			8,618	8,618	86	3,349	101
	(小計)		16,132	16,132	73	6,596	82
イチゴ実取苗	サマーリリカル	砂上げ苗	19,286	19,286	160	4,668	176
わさび培養苗	長・野23号	プラグ苗	5,320	5,320	172	901	191
採種用原苗	レ タ ス	鉢 苗	210	210	105	9	90
合 計			40,948	40,948	109	12,174	109

5. 果樹原穂木他

種類	品 種	生産実績	販売実績				
		数量	数量	計画比	金額	計画比	
原穂木 ・穂木	りんご	シナノスイート	kg 10.0	kg 10.0	% 1,000	千円 29	% 72
		シナノゴールド	1.0	1.0	20	5	17
		シナノリップ	1.0	1.0	25	10	25
		シナノドルチェ他	2.0	2.0	10	11	21
		(小計)	14.0	14.0	48	55	34
	なし	南農ナシ6号	11.0	11.0	110	99	90
	ぶどう	長果G11	1.0	1.0	20	11	20
		ナガノパープル他	3.5	3.5	116	20	111
	(小計)	4.5	4.5	56	31	42	
	もも	なつっこ	0.0	0.0	—	0	—
		紅晩夏	1.0	1.0	100	5	83
	(小計)	1.0	1.0	50	5	38	
	ネクタリン	サマークリスタル	1.0	1.0	100	5	83
		スイートクリスタル	1.0	1.0	100	10	100
	(小計)	2.0	2.0	100	15	93	
	プルー	サマーキュート他	0.0	0.0	—	0	—
	あんず	信州大実他	2.0	2.0	100	5	100
	すもも	シナノパール	1.0	1.0	100	8	100
	りんご台木	マルバカイドウ	3.0	3.0	50	10	50
ぶどう台木	5 B B	15.0	15.0	75	58	75	
	1 0 1 - 1 4	18.0	18.0	90	69	89	
(小計)	33.0	33.0	82	127	82		
合 計		71.5	71.5		355	62	
果樹証紙	りんご	枚 6,020	枚 6,020	% 28	千円 265	% 17	
	ぶどう	14,520	14,520	93	864	84	
	もも	5,660	5,660	56	427	52	
	品種名無・出願中他	11,180	11,180	54	211	16	
	(小計)	37,380	37,380	55	1,767	38	
総 合 計					千円 2,122	% 40	

※ なし 南農ナシ6号:出願名称「天空のしずく」

6. きのこ母菌他

種類	品 種	生産実績	販売実績				
		数量	数量	計画比	金額	計画比	
母 菌	えのきたけ	本	本	%	千円	%	
		長野農工研GA12	37	37	100	106	99
		長野農工研iQ2	294	294	99	844	99
	(計)	331	331	99	950	99	
	ぶなしめじ	NN-12	75	75	57	215	57
		長野農工研B-4号	467	467	112	1,342	112
		長野農工研B-6号	31	31	—	89	—
		(計)	573	573	104	1,646	104
	(小計)	904	904	102	2,596	102	
	モニター種菌	えのきたけ・ぶなしめじ	615	615	104	676	104
合 計		1,519	1,519	103	3,272	103	